

平成29年度 第1回 東播臨海広域ごみ処理連絡会議

会 議 録

1 開会及び閉会の年月日時並びに場所

開会：平成 29 年 10 月 11 日（水）10 時 30 分

閉会：平成 29 年 10 月 11 日（水）11 時 30 分

場所：高砂市南庁舎 5 階大会議室

2 会議に出席した者の職及び氏名

会長（議長）	高砂市長	登 幸 人
委員	加古川市長	岡 田 康 裕
委員	稲美町長	古 谷 博
委員	播磨町長	清 水 ひろ子

（傍聴者 0 名）

3 議事

- （1）平成 28 年度 広域ごみ処理事業について
- （2）平成 29 年度 広域ごみ処理事業について
- （3）その他

4 議事の経過及び確認事項

- ・平成 28 年度 第 2 回東播臨海広域ごみ処理連絡会議（平成 29 年 2 月 7 日開催）会議録を確定。

（1）平成 28 年度 広域ごみ処理事業について

○事務局から議事（1）について説明。

- ・平成 28 年度 広域ごみ処理事業報告書について説明。
- ・広域ごみ処理事業特別会計 平成 28 年度 歳入歳出決算事項別明細書について説明。

○議事（1）について確認した。

（2）平成 29 年度 広域ごみ処理事業について

○事務局から議事（2）について説明。

- ・平成 29 年度 広域ごみ処理事業計画について説明。
- ・平成 29 年度 高砂市広域ごみ処理事業特別会計予算について説明。
- ・第 1 回 平成 29 年度高砂市広域ごみ処理事業特別会計補正予算について説明。

- ・「東播臨界広域市町村圏における広域ごみ処理施設整備・運営事業 事業概要・解体工事概要」パンフレットについて説明。
- ・「広域ごみ処理施設建設工事 通信」について説明。

○主な発言

播磨町長

「工事概要パンフレットの配布範囲について確認したい。」

事務局

「高砂市内には全戸配布を行った。加古川市、稲美町及び播磨町には必要部数を配布している。」

播磨町長

「途中経過等を紙媒体で公表する等、住民に周知するための広報のやり方について検討をお願いしたい。」

事務局

「連絡部会にて2市2町で今後さらに情報を共有し、住民への周知について内容及び方法を検討する。」

○議事（2）について確認した。

（3）その他

○主な発言

加古川市長

「加古川市のごみ減量の現状について報告する。加古川市では、平成33年度末に平成25年度の可燃ごみ量より2割削減する目標を立てている。剪定枝のリサイクルや市民への啓発活動により、可燃ごみ量を1割弱削減することが出来た。平成29年10月から粗大ごみの戸別有料収集を開始、年明けからは紙類の収集を従来の月1回から月2回に増やし実施する。さらに1割削減する必要があるが、目標達成は大変厳しい状況である。指定袋の導入も現在検討しているが、市民への負担になる面もある。」

播磨町長

「播磨町では粗大ごみの戸別有料収集は現在考えていない。加古川市に隣接する自治会から、ごみが移動してくるのではないかとといった心配する声があった。近隣市町の施策は関心事であり、情報提供してもらいたい。」

稲美町長

「稲美町も粗大ごみの戸別有料収集は現在考えていないが、播磨町と同様に加古川市の施策は関心を持って見ている。」

高砂市長

「高砂市も粗大ごみの戸別有料収集は現在考えていない。播磨町と同様に、加古川市から情報提供してもらいたい。加古川市は粗大ごみの有料化はいつから検討されていたのか。」

加古川市長

「平成26年10月からである。なお、不法投棄対策としてパトロールの強化を実施している。」

5 その他連絡事項

- ・事務局より、第2回東播臨海広域ごみ処理連絡会議を平成30年2月に開催する予定であると連絡した。

以上